

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017年	8月	28日	記入者	久門たつお
調査者名	岡村	久門	鈴木	橋詰	

調査対象先	正楽寺(浄土宗)＝無住寺のため観音講(代表・古寺区長)が管理						
所在地	北葛城郡広陵町古寺	電話番号					
代表者 調査対応者	対応は観音講の村田正廣・古寺区長と年当番、月当番の女性の皆さん 兼務住職は広陵町南郷、定願寺の岡崎順哉住職						
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定の木造十一面観音立像を納める観音堂は高床式の木造建築で、建造年代は不明。40年ほど前に西側外壁に筋交い材を補強した。
	今後の予定	特にない。
	要望	可能なら耐震診断を行政でお願いしたい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	消火器を常備している。
	今後の予定	特にない。
	要望	火災報知器の設置を町、県に要望していきたい。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先

正楽寺(浄土宗)＝無住寺のため観音講(代表・古寺区長)が管理

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	観音堂が高床式で白アリの被害はない。獣害も幸いない。

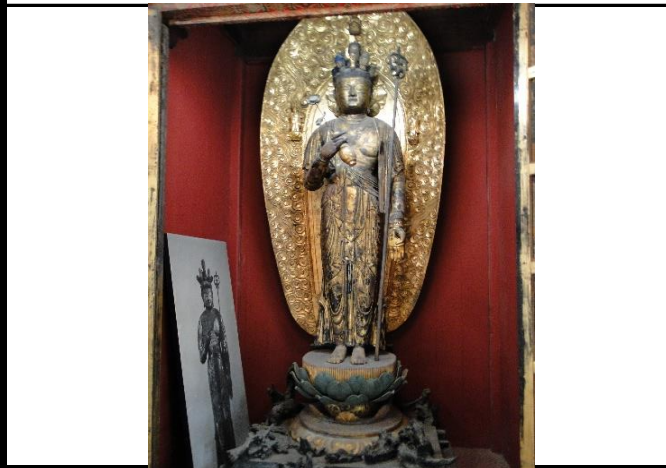
高床式の観音堂。消火器が設置されている



観音堂の西側外壁には補強の筋交い材が



平安末期の制作とされる木造十一面観音立像



十一面観音立像を納める厨子には立派な扉絵



今年7月に改築の観音堂南隣の薬師堂。瓦を軽量化



【調査票記入者(久門たつお)の感想】

無住寺で観音堂の管理に当たっておられる地元の観音講の方々の熱意を感じた。観音堂の耐震性向上のため筋交い材で補強。観音堂は文化財に指定されていない身軽さがあるかもしれない。